



とっとり

公益財団法人
鳥取県国際交流財団
Tottori Prefectural International Exchange Foundation
公益財団法人鳥取県国際交流財団

国際通信

No. 135
Nov. 2020

TOTTORI KOKUSAI TSUSHIN 鳥取国際通讯 Bàn tin quốc tế Tottori



表紙 Photo

令和2年度 子どものための異文化理解体験講座の様子 (米子市立弓ヶ浜小学校)

2020 Children's cross-cultural awareness workshop (Yurigahama Elementary School, Yonago City)

令和2年度 以孩童为的异文化理解体验讲座的情景 (米子市立弓ヶ浜小学)

Năm 2 Lệnh hòa Buổi học trải nghiệm hiểu biết đa văn hóa dành cho trẻ em (Trường tiểu học Yumigahama Yonago)

目次 Contents / 目录 / Mục lục

● TPIEFだより	02・03	● われら“鳥取人”	06
事業の開催報告		● 山陰・夢みなと博覧会記念基金 助成金の活用について	07
● 日本語ボランティア研修会(東部、西部)		● JICAデスクよりお知らせ	07
事業のお知らせ		● 英語版・中国語版・ベトナム語版 ダイジェスト	08・09
● 今年度の国際交流フェスティバルについて		Information in English and Chinese 英文版・中文版文摘 Bản tóm tắt bằng tiếng Anh-Hoa-Việt	
● 子どものための異文化理解体験講座 開催中		● 賛助会員募集のご案内	10
● 「鳥取県多文化共生サポーター制度」のご案内		● ワールドレシビ	10
● コロナ禍での事業開催の工夫			
● 特集①「公式Facebookページ」スタート!	04		
● 特集②「ワールドマスターズゲームズ 2021関西」が鳥取県にやってくる!	05		

主な事業の開催状況

日本語ボランティア研修会

例年4～9月頃に開講する日本語クラス(第1期)が新型コロナウイルス感染症の影響により休止となりました。今回は、第2期(9～12月)で活動するボランティアの皆さんを対象に、クラス前のオリエンテーションと講師による研修会を東部・西部の会場ですれぞれ行いました。

東部(鳥取市)

2020年9月5日(土) 鳥取市高齢者福祉センター 講師: 御館 久里恵 氏

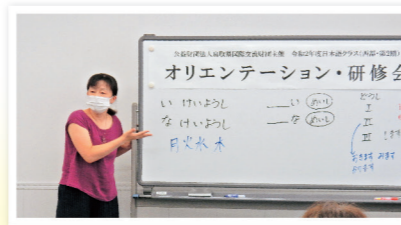
第1期の休止中、「クラスはいつから始まりますか」「ボランティアとして参加したいです」という声をたくさんお寄せいただきました。講座では、まず新しい生活様式をもとに安全に楽しくクラスを運営していくためのルールを確認し、そのあと講師から日本社会・地域の多文化化とその背景・課題や「やさしい日本語」でコミュニケーションをとるコツや方法を学びました。日本語クラスに関わる講師とボランティアの皆さんが、同じテーブルで目的や課題を共有しながら理解を深める貴重な機会となりました。



西部(米子市)

2020年9月6日(日) 米子コンベンションセンター 講師: 井岸 昌世 氏

西部の日本語クラスは、講師による「授業形式」と、ボランティアと一緒に聞く力、話す力を伸ばす「活動形式」の2クラスで行います。研修会では、クラスで実際に使用する教材を使って学習の進め方を学びました。講師は、「会話練習の際、支援者は話し過ぎず、学習者の発話を待つことが大切」、「質問はやさしいものから始めて、理由や説明を求めものに変えていき、最後に文章で発表してもらうことで学習者の話す力が養われる」など、クラスで活動するうえで重要なポイントを挙げていただきました。その後、日本語クラスが始まり、ボランティアの皆さんは、研修会で学んだことを実践しながら学習者と日本語学習を楽しく進められています。



開催案内

「第32回 タイムフェスティバル」

2021年1月24日(日)に、テーマ「Go to 国際交流～ Access the World～」で開催します。
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、特設ウェブサイトを設けます。とりぎん文化会館においても、例年より規模は縮小しますが開催します。

開催中止のお知らせ

「くらし国際交流フェスティバル2020」

11月22日(日)に開催予定の「くらし国際交流フェスティバル2020」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

「子どものための異文化理解体験講座」開催中

今年度は6～9月の派遣を見合わせ、10～12月に県内の小学校へ講師を派遣することとなりました。新型コロナウイルスの影響により各学校の行事が縮小される中での実施校募集でしたが、県内各地域からお申し込みいただき、最終的に21校で開催することとなりました。たくさんのご応募ありがとうございました。

今年度は、コロナ禍での実施に配慮しながらも児童の皆さんに異文化を身近に楽しく学んでいただく時間を過ごしていただくため、講師には主に当財団の国際交流コーディネーター及び職員を派遣し、実施しています。



鳥取県多文化共生サポーター制度のご案内

このたび、外国人住民が安心して生活できる多文化共生社会の推進のため、外国人住民の抱える問題を早期に発見し、迅速かつ確に対応することを目的として、外国人住民と行政等との間にとって地域のサポーターとして活動していただく「鳥取県多文化共生サポーター制度」が設けられました。
この事業は、鳥取県がサポーターを委嘱して財団が事務を受託し、運営しています。すでに9月末現在で1名のサポーターが委嘱されました。



▲令和2年度 サポーター研修

【活動内容】 サポーターの主な活動は次のとおり

- (1)外国人住民からの相談・要望について、財団と連携し、国、県、市町村等に伝達するなど連携し、その解決に努める。
(例)相談したいが、どこの機関に尋ねたらいいかわからない。
相談したいが、通訳の人を知らないののでできない。
- (2)外国人住民からの要望に応じて、市町村や財団等からの情報や地域の生活情報等を伝達
(例)地域の行事に参加してみたいが、だれに連絡したらいいのかわからない。
ゴミ置き場に外国語の記載がなく、ゴミを出す曜日がわからない。



- ①相談・要望
- ②相談・要望の対応要請
- ③伝達
- ④対応
- ⑤報告・情報提供
- ⑥活動報告

【委嘱基準】 サポーターは、次の要件を満たす個人または団体から鳥取県知事が委嘱します。

- (1)事業の趣旨を理解し、外国人住民と行政等との間で中立的な立場で積極的に活動に取り組む意欲を有する者
- (2)外国人住民との間に信頼関係を築いており、外国人住民へのサポート等について一定の経験があり、適切に対応できる者
- (3)原則として、鳥取県内において活動ができる者

【任期・活動費】

委嘱された日からその年度末まで。報酬は、無報酬。ただし、サポーターとしての活動を行った月には実績に応じて活動費(月額5,000円)を支給します。

【問い合わせ先】 鳥取県国際交流財団 各事務所(連絡先は最後のページをご覧ください)

コロナ禍での事業開催の工夫

今年度は新型コロナウイルス感染拡大により財団でも各種事業が中止や延期となりましたが、感染防止対策を講じ、始まった事業もあります。

～日本語クラス(西部)～

受付には「消毒液」「健康チェックシート入れ」を設置。学習者やボランティアの皆さんは全員まず消毒し、自宅で記入してきた健康チェックシートを提出します。検温して平熱であることを確認してから教室に入ります。

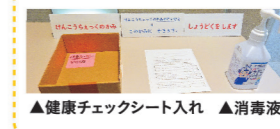


<受付>

健康チェックシート出して
くださいね!



▲非接触体温計



▲健康チェックシート入れ ▲消毒液



教室内では間隔を広く取り、少人数のグループワークではテーブルの上に手づくりの遮蔽物を設置して学習を進めます。

この他の事業においても、それぞれの事業形態に合った対策を講じながら実施していきます。

フェイスブック Facebookページ

スタート!

鳥取県で楽しく安心して暮らすための情報を一人でも多くの外国人住民へ届けたい

鳥取県国際交流財団では11月に公式Facebookページを、外国人住民のみなさんが笑顔で生活できるよう『とっとりニコニコ』と名付け、公開しました。世の中にあふれるほどある情報の中から、皆さんが“分かる言語”で、簡単に知りたい話題へアクセスできるように4つの異なる言語で作成しています。共通の話題もあれば、それぞれの地域や言語にまつわるオリジナル投稿もあります。皆さんの周りにいる外国出身のお友だちにも、ぜひご紹介ください。

鳥取県国際交流財団が運営する公式Facebookページに「いいね!」をお願いします😊

Facebookでチェック

【英語/やさしいにほんご版】



ページの名前
Tottori niko-niko とっとりニコニコ



【中国語(簡体字版)】



ページの名前
微笑的鸟取 とっとりニコニコ



【中国語(繁体字版)】



ページの名前
微笑生活在鳥取 とっとりニコニコ



【ベトナム語版】



ページの名前
Tottori nikoniko



ワールドマスタースゲームズ (WMG) 2021 関西

「令和2年度 通訳ボランティアスキルアップ講座 (WMG・多言語編)」を開催しました



(東部会場:9月19日(土)、中部会場:10月10日(土)、西部会場:9月6日(日))

2022年に開催予定となった「ワールドマスタースゲームズ2021 関西」。ここ鳥取県でもアーチェリー(鳥取市)、自転車(倉吉市・北栄町)、柔道(米子市)、グラウンド・ゴルフ(湯梨浜町)の4競技が行われます。そこで、大会での通訳ボランティアにご興味ある方を対象に、来県される外国人選手等への受け入れ支援やおもてなしを行うためのスキルアップ講座を県内3カ所(鳥取市、倉吉市、米子市)で開催しました。受講される方の通訳言語は、英語、中国語、韓国語。講座では、言語別に分かれて大会で役立つ表現や用語を学んでいただく時間と、共通講義として県内実施の4競技から講師をお招きして各競技の基礎知識やルール等について学ぶ時間の2本立てで行いました。



▲アーチェリー ▲柔道 ▲自転車 ▲グラウンド・ゴルフ

「ワールドマスタースゲームズ2021 関西」ボランティア募集中!



「ワールドマスタースゲームズ(WMG)」は、概ね30歳以上であれば予選なしで参加できる世界最大級の一般参加型・国際総合スポーツ大会です。4年に1度開催されており、第10回目となる今年大会が、アジアで初めて、2022年(※)に鳥取県を含む関西一円で開催される予定です。大会規模は、全35競技59種目、参加目標人数5万人(国内3万人、海外2万人)。鳥取県内で開催される4競技にも、既に欧米豪やアジア圏からエントリーを受けています。この大会運営・おもてなし等のため、鳥取県実行委員会では大会ボランティアを募集中です。1日単位で参加可能で、参加者特典もあります。多くのご応募をお待ちしております。



(※)当初、2021年5月開催予定でしたが、新型コロナの影響により、1年程度の延期が決定。(詳細日程は調整中。)

「鳥取県内ボランティア募集概要」

活動内容	大会受付、競技受付、会場案内、競技補助、語学対応など
活動時間	原則、1日5時間以上8時間未満 ※活動内容によって異なります
参加資格	・大会開催年度に高校生以上の年齢の方 ・事前研修にご参加いただける方 など
支給物品	・全員… サコッシュ、タオル ・3日以上活動者… ポロシャツ
処遇	・報酬… 無償 ・交通費、宿泊費… 原則自己負担

支給物品▷



ボランティア募集概要(県HP)



「お問合せ先」 WMG鳥取県実行委員会(電話:0857-26-7912)